

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	03.岩手県
市区町村名	03202宮古市
自治体区分	市町村

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施 自治体名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数	単 位	目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先
03202宮古市	②学校と地域の課題	03 学校支援ボランティアの確保・育成	【背景】令和6年度に統括的な地域学校協働活動推進員を新たに配置した。統括推進員の活動のもと、新規実施校10校が加わり、市内全校の24校(21本部)に推進員が配置されることとなった。 【現状】・統括推進員を中心とした地域学校協働活動推進員の活動のもと、地域ボランティアの地域学校協働活動への参画が広がっている。 ・地域ボランティアの参画により、学校の先生方だけでは実施が困難な取組も行えるようになっている。 【課題】・新規実施校においては、まだ活動が十分ではなく、地域との連携がスムーズに行われていない学校が多い。 ・より多くの地域の方に地域学校協働活動を理解いただき、協力を得ながら、活動に参画してもらう必要がある。 R6地域学校協働活動への地域ボランティア延人数(12,813人)	・統括的な地域学校協働活動推進員の増員(2名体制)、実施校における地域学校協働活動推進員の配置を進め、きめ細やかな地域学校協働活動の定着・充実を図る。 ・地域学校協働活動推進員の更なる活動を推進するため、統括的な地域学校協働活動推進員を中心に推進員への指導や調整を行い、新規実施校のサポートを行う。	統括的な地域学校協働活動推進員等が実施校を訪問し、本事業の制度を説明し、具体的な活動事例を紹介する。また、地域学校協働活動推進員の活動を推進するため、指導や調整を行い、本事業の拡充を図る。	より多くの地域ボランティアの地域学校協働活動への参画により、次のような改善が図られる。 ・児童・生徒の郷土愛の醸成 ・地域住民の繋がりが及び地域の活性化	市内事業実施校における地域学校協働活動への地域ボランティア参加率 ※ボランティア参加人数(延べ)/20歳以上の宮古市民	31	%	33	25.9	事業に関するアンケート結果から、児童・生徒が、「地域の人と話したり、一緒に活動することは、自分の成長につながると思う」という回答が非常に多い(全体の約9割)。また、活動に参加した地域住民の「やりがいや生きがいづくりになっている」という回答も非常に多い(全体の9割)。今後も各学校で、地域の特色に合わせた様々な事業が実施されるよう取り組む。 また、事業実施校からは、「教員の負担軽減」や「教育活動の充実」について肯定的な回答が非常に多かった(全体の9割以上)。 事業実施校の意見を聞く機会を市が設け、改善できる点を検討していく。 課題としては、地域学校協働活動が地域に浸透していない点が挙げられる。多くの地域ボランティアに参画してもらうために、推進員を中心とした周知活動が必要と考える R7地域学校協働活動への地域ボランティア延人数 10,233人	◆宮古市社会教育委員会議 ◆宮古市HP https://www.city.miyako.iwate.jp/g-yosei/soshiki/chiikizukuri/11/2389.html

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。